

新刊紹介

- 一般書
- 児童書



- 花散る里の病棟／帚木 蓬生(著)／新潮社刊
- 全員がサラダバーに行ってる時に全部のカバン見てる役割／岡本 雄矢(著)／幻冬舎
- ハロー・グッドバイ(東京バンドワゴン17)／小路 幸也(著)／集英社



- おんぷちゃんとたいこ／とよた かずひこ(作・絵)／ひさかたチャイルド
- はじめての子どもパン教室ひとりで焼けたよ！／吉永 麻衣子(著)／主婦の友社
- てるてるぼうずさん(コードモエのえほん)／西村 敏雄(さく)／白泉社

第68回青少年読書感想文全国コンクール課題図書紹介(抜粋)

- 小学校低学年の部
- つくしちゃんとおねえちゃん(いとう みく(作)、丹地 陽子(絵))
  - ぱあばにえがおをとどけてあげる(コーリン・アーヴェリス(ぶん)、イザベル・フォラス(え)、まつかわ まゆみ(やく))
  - すうがくでせかいをみるの(ミゲル・タンコ(作)、福本 友美子(訳))
- 小学校中学年の部
- みんなのためいき図鑑(村上 しいこ(作)、中田 いくみ(絵))
  - チョコレートタッチ(パトリック・スキーン・キャトリング(作)、佐藤 淑子(訳)、伊津野 果地(絵))
  - 111本の木(リナ・シン(文)、マリアンヌ・フェラー(絵)、こだま ともこ(訳))
- 小学校高学年の部
- りんごの木を植えて(大谷 美和子(作)、白石 ゆか(絵))
  - 風の神送れよ(熊谷 千世子(作)、くまおり 純(絵))
  - ぼくの弱虫をなおすには(K・L・ゴーイング(作)、久保 陽子(訳)、早川 世詩男(絵))
- 中学校の部
- セカイを科学せよ！(安田 夏菜(著))
  - 海を見た日(M・G・ヘネシー(作)、杉田 七重(訳))
- 高等学校の部
- その扉をたたく音(瀬尾 まいこ(著))
  - 建築家になりたい君へ(隈 研吾(著))

鈴木のリたけさんワークショップ開催!!

日時 9月16日(金) 午後4時30分～6時  
※詳しくは図書館職員におたずねください。



市立図書館 72-9254  
ホームページ  
https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/  
★開館時間 9:30～18:00

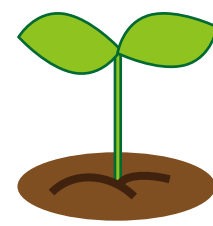
カレンダー 8月10日～9月9日

日	月	火	水	木	金	土
			8月10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	9月1	2	3
4	5	6	7	8	9	

- 休館日
- おはなしのへや 午後3時～(絵本と紙芝居の読み聞かせ)



- 活動内容 毎月、「広報まくらざき」をCDに音読し、視覚障害の方へお届けしています。
- 今月の担当 濱田さん、竹原さん
- 会員募集中 問い合わせは図書館まで。



みんなで育てよう 男女共同参画の芽

Gender equality

このコーナーでは、男女共同参画社会の推進に向けて、男女共同参画に関するさまざまな情報を隔月で発信していきます。今月は、「地域防災における男女共同参画」についてです。

これからの時期は集中豪雨や台風などによる、水害や土砂災害など人々の生活や生命が脅かされるような自然災害が度々発生しています。日ごろの備えや、災害時の男女共同参画について考えてみましょう！

○地域防災における男女共同参画について

災害などの非常時・緊急時には、平常時における社会の課題が顕著になりやすいことが指摘されています。災害は自然現象(自然要因)とそれを受け止める社会の在り方(社会要因)により、被害の大きさが決まると考えられています。被害をできるだけ小さくするためには、社会要因による災害時の困難を最小限にする取り組みが重要です。性別、年齢、障害の有無、生活状況や家族構成の違いなど、多様な立場や状況によって災害から受ける影響は異なります。自主防災組織や避難訓練などに積極的に参加し、災害などの非常時にもさまざまな立場の人の意見を反映することのできる地域づくりを普段から進めていきましょう。

○「防災は日常から！」

令和4年2月6日(日)に、「枕崎市防災研修」と併せて、男女共同参画フォーラムを実施しました。平田町自主防災会と、鹿児島水産高等学校による、防災活動に関する取り組みについての事例発表がありました。また、国立女性教育会館の丹羽麻子さんによる「防災・復興における男女共同参画の視点」についての講演がありました。普段の地域活動の中で、男女共同参画を進めることが災害に強い地域づくりにつながります。



■問合せ 企画調整課政策推進係 TEL76-1090

防災掲示板

防災情報を得るための方法について

防災行政無線から放送される情報については、屋外スピーカーや屋内に設置する戸別受信機のほかに、スマートフォンなどのメールアドレスを登録することで、防災行政無線の放送と同じ内容の防災情報などをメールで受け取ることができます。登録方法については、以下の二次元コードを読み込みと登録画面に進みます。まだ、登録をされていない場合は、さまざまな情報を得るために登録をしておきましょう。

(令和4年7月1日現在の登録者数:1,615人)  
登録方法について分からないことは、下記までご連絡ください。



問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに関する情報を発信するコーナーです。

今月のテーマ

物を大事に長く使う工夫について



本市は市民一人あたりのごみ排出量が多く、減量化が課題になっています。ごみの減量化のためには、物を大事に長く使うことも大切です。

例えば、傘は骨が折れてしまったり、石突きが外れてしまったりしても、100円ショップやホームセンター等で販売されている修理グッズを使用すれば再び使うことができます。

壊れてしまったからといって簡単に捨てるのではなく、さまざまな方法で物を大事に長く使う工夫をしてみましょう。



問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097



健康づくり、生活習慣病予防、介護予防等に関する情報をお知らせします。

2人に1人はがんになる時代、早期発見のキギは定期検診

がんは高齢化時代の今日、2人に1人が生涯において一度はかかる病気だと推計されており、30年近く日本の死因第1位となっています。医療の進歩で、がんは早期発見・治療ができれば治る病気となりましたが、早期がんは無症状であることが多く、早期発見のキギは定期的ながん検診を受けることです。実際、がん検診の受診率が70%を超えているアメリカでは、がんによる死亡率が減少してきています。健康な体を維持するには定期的なチェックが必要です。1年のうち少しの時間を、自分の健康のために使ってみませんか。検診会場の感染対策についても徹底していますので、ぜひ受診してください。



- セツト健診 検診内容 特定健診、長寿健診、胃がん検診・腹部超音波検診・肺がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診
- ※大腸がん検診を受診される方は、検診の3日前までに市役所健康課または健康センターに検査キットを受け取りにきてください。
- 実施日 9月21日(水)、22日(木)
- 受付時間 午前8時～10時
- 健診会場 市立総合体育館
- ※7月のセツト健診と会場が変更になっていますので、ご注意ください。
- 対象者 昭和58年4月1日以前生まれの方
- ※対象者には5月に個別通知済みです。
- 検診機関 JA鹿児島県厚生連健康管理中心
- 女性がん検診 検診内容 子宮頸がん検診、乳がん検診
- 実施日 10月6日(木)～8日(土)、10月13日(木)～15日(土)
- 検診機関 県民総合保健センター
- ※女性がん検診は完全予約制となります。対象者には、8月中旬に個別通知します。
- 問合せ 健康センター TEL76-1176